別紙(運航者作成) 　【attachment (created by the operator)】

１．重機等並びに要員リスト

※重機等の搬入経路は空港管理者と調整すること。

list of heavy equipment and personnel (\*in case of removal without recovery kit)

The route of delivery of heavy equipment, etc. shall be coordinated with the airport administrator.

(1) 重機等リスト(クレーン(レッカー)車等を記入すること。)

List of heavy equipment, etc. (Enter a list of cranes (tow trucks), dollies, anvils, etc.)

|  |
| --- |
| 【記入例】その他、各自で手配できる機材がある場合は、追記してください。  ・重機等については、別紙の資機材一覧表を参考に必要機材の手配をNAAに依頼する。  ※必要機材の費用は、運航者負担。 |
|  |

(2)航空機型式の最大離陸重量(MTOW)( Maximum takeoff weight (MTOW) for aircraft type)

| 航空機型式（Aircraft Type） | 重量(トン) (Weight (tons)) | 備考(remarks) |
| --- | --- | --- |
| ●● | ●● | ●● |
| ●● | ●● | ●● |

※1ポンド(lb)＝453.59グラム(g) 、 1トン(t)＝2204.62ポンド(lb)

1 pound (lb) = 453.59 grams (g), 1 ton (t) = 2204.62 pounds (lb)

（3）機体移動に必要な要員リスト(List of personnel required to move the aircraft)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 社名/所属(Company Name/Affiliation) | 人数（the number of people） | 備考(remarks) |
| 運航者等 | ●人 | パイロット●名 |
| ハンドリング会社名を記載 | ●人 | 牽引車操作等 |
| 整備会社名を記載 | ●人 | 整備士●名 |

(4)関係機関リスト及び連絡先(List of Related Organizations and Contact Information)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 関係機関名 | 連絡先 | 調整項目 |
| NAAランプコントロール | 0476-32-2246 | 事案、撤去見込み共有 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（5）航空機リカバリーキット等の手配•調達方法(Arrangement of Aircraft Recovery Kit - Procurement Method)

|  |  |
| --- | --- |
| リカバリー事象発生時に  リカバリーキットの使用予定の有無  ※A320,B737,ERJ170等の中型機の場合は、リカバリーキットの手配が必要になることが想定される。 | あり　・　なし |
| 【使用予定　ありの場合】  リカバリーキットの具体的な入手方法  How to obtain specific recovery kits | 【記入例】  ・IATPのリカバリーキットを事象発生時に都度契約する。  ・●●に依頼し、リカバリーキットを調達予定。  ・●●社と航空機リカバリーに関する契約を締結済。 |
| 【使用予定　なしの場合】  ・リカバリーに必要と想定される右記資機材の調達について記載（委託ハンドリング会社及び整備会社等の所有状況について含めて可）。  ※ハンドリング会社又は整備会社等で成田空港営業所ではなく、他空港の営業所等で所有している場合はその旨、記載してください。  ※その他の機材については、別紙の資機材一覧表を参考に必要機材の手配をNAAに依頼可。なお、他の社に手配を依頼する為、調達に係る費用は運航者負担となる。  ※右記、運航者に右記機材等のリカバリーに必要な調達ができない場合で、NAAが調達の代行をした場合、それに係る費用は運航者負担となる。 | 【固定翼】  ①カーホイールドーリー（　有【●●社保有】・無　）  ②敷鉄板　（　有【●●社保有】・無　）  ③プレーンスケート・TOWBOTS等　（　有【●●社保有】・無　）  ④パレットドーリー　（　有【●●社保有】・無　）  ⑤牽引ロープ　（　有【●●社保有】・無　）  ⑥キャンティレバー　（　有【●●社保有】・無　）  ⑦タイヤ交換用ジャッキ（　有【●●社保有】・無　）  ⑧機体吊り上げロープ　（　有【●●社保有】・無　）  ⑨機体運搬用ドーリー　（　有【●●社保有】・無　）  ⑩牽引車（　有【●●社保有】・無　）  その他、リカバリー等の際に使用可能な機材があれば記載  【回転翼】  ①敷鉄板　（　有【●●社保有】・無　）  ②ヘリコプター用トーバー　（　有【●●社保有】・無　）  ③ヘリコプター用牽引車　（　有【●●社保有】・無　）  ④ハンドリングホイール　（　有【●●社保有】・無　）  ⑤機体吊り上げロープ　（　有【●●社保有】・無　）  ⑥機体運搬用ドーリー　（　有【●●社保有】・無　）  ⑦牽引車（　有【●●社保有】・無　）  その他、リカバリー等の際に使用可能な機材があれば記載 |

※IATP Web site ⇒ [https://www.iatp.com/](https://www.iatp.com/index.aspx?ReturnUrl=%2f)

2.撤去作業に関する方法(Methods related to removal work)

　※航空事故等の場合、国及び関係機関からの移動可の承認受領後に対処する。

In the event of an aviation accident or similar incident, removal shall be carried out after receiving movement approval from the national government.

作業項目及び役割分担　(Work items and role assignment(\*Add items and work summary as necessary.)

【デボック(Debog)】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目(data) item | 担当  (in) charge (of an area of responsibility, but not necessarily supervision | 作業概要  Work Summary | 時間(目安)  Time (approximate) |
| 整備担当  現場派遣依頼 | 空港管理会社 | ・事案を知得した場合、当該航空会社のハンドリング会社に対し、整備担当の派遣及び牽引車の出場を手配する。 | 5 |
| 航行不能航空機の状況調査 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | •航行不能航空機の状態確認 (電気系統、液依の流出)  •燃料等流出の状態確認(流出防止措置、路面清掃)  •機体及びエンジンメーカーからの情報収集  •危険物等の搭載状況確認  •重量及び重心位置の確認 | 10 |
| 追加機材等の使用可否判断 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | 航空機の牽引可否を判断し、必要に応じ追加必要機材の手配を行う。 | (60)  ※必要な場合 |
| ギアの修理又は交換(ギアの検査) | 整備会社 |  | (60)  ※必要な場合 |
| 機体のけん引 | ハンドリング会社 | •けん引又はウィンチ•移動式トレーラーによる移動 | 30 |
| 路面清掃等点検 | 運航者等  ハンドリング会社  空港管理会社 | 撤去後の場面点検を実施する。 | 15 |
| 合計所要時間 | | | 60分 |

【リカバリー(recovery)】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目(data) item | 担当  (in) charge (of an area of responsibility, but not necessarily supervision | 作業概要  Work Summary | 時間(目安)  Time (approximate) |
| 整備担当  現場派遣依頼 | 空港管理会社 | 事案を知得した場合、当該航空会社のハンドリング会社に対し、整備担当の派遣及び牽引車の出場を手配する。 | 5分 |
| 航行不能航空機の状況調査 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | •航行不能航空機の状態確認 (電気系統、液依の流出)  •燃料等流出の状態確認(流出防止措置、路面清掃)  •機体及びエンジンメーカーからの情報収集  •危険物等の搭載状況確認  •重量及び重心位置の確認 | 30分 |
| 空港基本施設の点検 | 空港管理会社 | ・滑走路点検・灯火点検等 | 30分（撤去作業とは並行して実施） |
| リカバリーキット等の使用可否判断 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | 搬出に通常のクレーンによるスリングで対応可能か等を判断 | 10分 |
| 重機等・人員の手配又はリカバリーキットの手配 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | これまでの調査により具体的な撤去計画案を検討、それに基づき関係箇所に重機、要員等の手配 | 15分 |
| 重量軽減の調整 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | •燃料等抜き取り要否検討  •郵便物、手荷物、貨物等の取り下ろし要否検討  の判断 | 5分 |
| 関係機関との調整 | 運航者等  ハンドリング会社  空港管理会社 | •撤去に必要な行政手続等 | （20分）  重複して作業を実施できるので合計時間には含まない |
| 重機等の搬入又はリカバリーキットの搬入 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | •移動手段 | ３０分 |
| 航空燃料等  抜き取り | 契約給油会社 | 必要か判断  残存燃料の計算 | 5分 |
| 郵便物、手荷物、貨物 等取り下ろし | ハンドリング会社 | 必要か判断 |  |
| 機体の保護 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | •機体部品脱落防止及びエン ジンの保護　必要か判断 | 5分 |
| 撤去作業 | 運航者等  ハンドリング会社  整備担当会社  (空港管理会社) | •機体の安定化(水平化)  •機体の持ち上げ(リフティング)  ・移動に当たって保護材要否 | ６０分 |
| ギアの修理又は交換(ギアの検査) | 整備会社 | 必要か判断 |  |
| 機体のけん引 | ハンドリング会社 | •けん引又はウィンチ•移動式トレーラーによる移動 | 20分 |
| 路面清掃等 | 運航者等  ハンドリング会社  空港管理会社 | 発生現場の清掃等 | 20分 |
| 場面点検 | 空港管理会社 | FOD回収、その他の破片は空港管理会社のスィーパーで清掃 | 30分 |
| 合計所要時間 | | | --分 |

【サルベージ(salvage)】

※撤去作業の詳細は、リカバリー編による。

※Details of the removal operations are described in the Recovery sections.

3.航空機からの燃料の抜き取りに関する方法 (Methods related to the removal of fuel from aircraft)

(1)航空機型式毎の最大燃料搭載量(Maximum fuel capacity for each aircraft type)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 航空機型式  （Aircraft Type） | 燃料量(lb)  Fuel quantity (lb) | 備考（燃料の種類等）  Remarks (fuel type, etc.) |
| ●● | ●● | ●● |

(2)燃料の抜き取り方法(Methods related to the removal of fuel from aircraft)

|  |  |
| --- | --- |
| 契約給油会社  (Supplier) |  |
| 機材等  (Equipment, etc.) |  |
| 方法等  (Methods, etc.) |  |

4. 航空機リカバリーマニュアル(aircraft recovery manual)

航空機製造者が作成した航空機リカバリーマニュアルを安全かつ効率的に撤去作業を実施するために含めること。

The aircraft recovery manual for the aircraft manufacturer's applicable model is to be attached or provided immediately when required in the event of a disabled aircraft incident.

5．その他参考となる事項(other items of reference)

撤去機材の搬出先、保管方法等

If removal equipment is to be temporarily stored at the airport, the location and method of storage, etc.

|  |
| --- |
| 【記入例】  空港管理会社から指定されたスポット又は場所に保管。  運航者が契約している成田空港内の●●ハンガー含む。  ※サルベージの場合、運輸安全委員会・機体メーカー等の調査が完了後、空港外へ撤去する。 |